



学校だより

令和6年9月26日 10月号 岩国市立岩国小学校



外部人材等を活用した教育活動

9月に入っても記録的な猛暑が続いています。2学期がスタートして4週間ばかりが経ちましたが、熱中症予防のため、休み時間に外で遊べる日も少なく、ストレスが溜まったり、夏の疲れが出てきたりする頃かと思います。各御家庭でも、児童の健康管理に御留意いただきますようお願いいたします。

さて、そのような中ではありますが、2学期に入り、それぞれの学年で外部人材を活用した授業や学校・地域連携カリキュラムに基づいた授業が多く行われています。岩国中学校区区の5校(岩国中・岩国小・藤河小・御庄小・柱野小)では、「志高く たくましく生き抜く 『いわくにっ子』の育成」を目指した学校・地域連携カリキュラムを作成し、「きんたいきょう学」という地域教育を行っています。先日も2年生が、自分たちの住んでいる地域をもっと知るため、町探検をし、いろいろな方にインタビューをしました。また、6年生では、子どもガイドに向け、1学期から計画的に外部講師を招聘し学びを深めています。学校における外部人材等の活用は、児童の学習への意欲を喚起するとともに、教育の質を担保するためにとっても大切なことです。

今後も、積極的に外部人材等を活用しながら教育活動を進めていきます。以下に9月に行った授業の一部を御紹介します。

ちょっと紹介！

3年 手話・点字学習

9月10日と13日には、社会福祉協議会の方から手話を、9月25日と26日には、あすなる会の方から点字を教えていただきました。

手話や点字の学習を通し、互いを大切にすることや、支え合う社会の大切さについて学びました。



2年 錦帯白菜・岩国赤大根植え

9月25日、錦見農業生産協同組合の江本徹様から、錦帯白菜と岩国赤大根の植え付けや育て方について教えていただきました。生活科の学習として、今後も児童がしっかりお世話をしてくれることでしょう。



4年 防災教室

9月24日、中電技術コンサルタント株式会社の荒木義則様に、「自然災害からくらしを守る」というお話をいただきました。社会科学習のまとめとして、備えの大切さについて学びました。



緊急時引き渡し訓練のお礼とお願い

9月6日に行った緊急時引き渡し訓練に御協力をいただき、ありがとうございました。近年、日本各地で豪雨が発生し、多くの被害をもたらしていますが、自然災害だけでなく、交通事故や不審者など、児童の周りには多くの危険が潜んでいます。可能な方がありましたら、児童の登下校に併せて玄関先に出てくださいなど、児童の見守りをお願いします。また、登下校を自動車で送迎される場合があると思いますが、正門からの入校につきましては、児童の安全のため、最徐行をお願いします。

